

平成 26 年 10 月 自立支援協議会定例支援会議

| | |
|---|---|
| 日時 | 平成 26 年 10 月 23 日 (木) 13:30~15:30 |
| 場所 | 東広島市市民文化センター研修室 1・2 |
| 参加者 58 名 | 宗近病院、東広島地区医師会地域連携室あざれあ、賀茂精神医療センター、相談支援事業所あざみ、就労サポートありんこ、児童デイサービスいずみ、きのこ村、さくら・介護ステーション西条、広島県立障害者療育支援センター松陽寮、ソレイユ、特定相談支援事業所ときわ、ともがき、西志和農園、松賀苑、地域活動支援センターまほろば、広島県就業・生活支援センター、東広島市手をつなぐ育成会、東広島市心身障害児者父母の会 3 名、ミライの会、ピアサロンこころ、東広島ろうあ協会 2 名、ピアカウンセラー（聴覚障害担当）、広島県手話通訳問題研究会中部ブロック、広島県難聴者・中途失聴者団体連合会東広島市部、広島県立身体障害者更生相談所、東広島市手話サークル連絡会、東広島市要約筆記サークル花たば、手話通訳者 2 名、広島県立黒瀬特別支援学校 2 名、広島県立西条特別支援学校、広島西条公共職業安定所、東広島市社会福祉協議会 2 名、自立支援センターつばさ、東広島市歯科医師会、市民 1 名、市地域包括支援センター、市福祉部障害福祉課 4 名、市子育て・障害総合支援センター12 名（順不同） |
| <p>○新着任職員（基幹相談支援センターCD1 名） 自己紹介</p> <p>1. 自立支援協議会について（はあとふる CD）</p> <p>平成 26 年度 4 月の定例支援会議でも説明したが、半期が経過し新しく参加される方もあり、改めて説明したい（資料に基づき自立支援協議会の役割と構成について説明）。</p> <p>事務局は市障害福祉課とはあとふる。地域課題や検討事項があれば出してもらいたい。皆で作っていく自立支援協議会にしていきたい。</p> <p>2. 平成 26 年 8 月～10 月相談支援会議の報告（報告者：松賀苑）</p> <p>○「知的障害を伴う自閉症がある方が地域で生活していくために」</p> <p>（8 月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月の会議で整理した課題のうち、支援者の課題について協議。 ・ 個別ケア会議を通して、本人・家族・関係者で支援イメージを共有し、支援を一貫させることが重要。 ・ 障害特性を基本に考えることを確認。研修会の実施を検討していく。 <p>（9 月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自閉症について地域の方々に伝えていく方法、理解していただく方法を協議。 ・ 自閉症の説明ツールや啓発用キャラクターの作成についてプロジェクト会議を立ち上げ、具体化していく予定。 ・ このテーマを継続的に話し合える場を検討する。 | |

○「障害がある児童、生徒の通学支援について」

(10月)

- ・このテーマで開催したプロジェクト会議で実施したアンケート結果をもとに、課題と解決方法について協議。子どもの送迎のために保護者が勤務時間を調整する、仕事を辞める、就業を諦めるなどの課題が明らかとなる。
- ・今後の予定…障害福祉以外の関係者にも会議への参加を依頼。今回の意見を整理し、課題解決に向けての協議を進める。東広島市だけの課題ではないことから、県自立支援協議会への報告をしていく。

2. 自立支援協議会プロジェクト会議、部会等の進捗状況についての報告

○障害のある児童、生徒の通学支援に関するプロジェクト会議（報告者：ミライの会）

- ・昨年度12～1月の相談支援会議での協議を基に、実態把握を目的としたプロジェクト会議を充足し、障害のある児童、生徒の保護者を対象としたアンケートを実施。回収率が高く、特に市内小学校は約90%で関心の高さがうかがえる。また、家族の負担や就学保障の課題が集計結果として現れた。
- ・アンケート項目のうち、「課題解決のための方法」では保護者の就業時間調整を選択した方が最も多かった。退職を選択した方も約10%あったが、もともと就業を諦めていた方も多いと推測される。女性・母親も働く時代になった。障害者の母親も就業し、働き続けられる社会にしていきたい。
- ・「登下校の訓練」には移動支援が利用できる、など情報発信・周知が必要。
- ・広島市では児童デイが増加しているが、東広島市にはまだ社会資源が少ない。放課後の過ごし方も課題となっている。
- ・回答いただいた方々にアンケート結果、福祉サービスの情報と相談機関についての説明を渡す。

○精神保健福祉部会（報告者：はあとふるCD）

- ・精神に障害のある方が緊急時に利用できる社会資源の不足について引き続き協議している。高齢者支援や認知症支援の関係者からの意見を参考に具体策を検討中。
- ・精神障害についての普及啓発…FM東広島の社会福祉協議会の番組で精神保健福祉部会の紹介。
- ・地域移行・地域定着について…4月の法改正による医療保護入院の動きが夏以降に相談支援事業所に相談があるのではと想定していたが、今のところ動きがない。

○聴覚障害者の課題を検討する部会（報告者：広島県立身体障害者更生相談所）

- ・SOSカード（8月から配布）の聞こえる方々への周知。当事者が実際に利用した際、筆談で対応してもらえたとの報告。
- ・西高屋民生委員・児童委員定例会において、東広島ろうあ協会と手話サークル連絡会が講師となり、「ミニ手話講座」を継続中。
- ・聴覚障害者が安心して受診できる体制づくりを歯科医師会との連携で行う。聴覚障害者に対応できるツールを相談中。
- ・難聴児の地域課題は、親の会を中心に、月1回第4土曜日に「スマイルクラブ」を開催。ろう学校の元教員の協力を得て活動しており、協力者としてボランティアを募集中。

- ・ 障害者フォーラムの分科会の内容を協議。テーマは災害時の聴覚障害者の支援について。

○就労部会（報告者：はあとふる CD）

開催は年 4 回、定例支援会議後。

7 月部会の報告

- ・ 11 月 18 日 就職応援セミナー、1 月 15 日 東広島合同面接会を開催。
- ・ 精神障害者への就労支援が増えている。病院との連携が必要。
- ・ 障害者優先調達推進法が平成 25 年 4 月からスタートしたが、障害者施設への発注実績は法施行前の平成 24 年度に対して、25 年度は横ばい。

○権利擁護部会（報告者：はあとふる CD）

- ・ 権利擁護制度に向けた検討を行う。そのひとつとして権利擁護についてのアンケート調査に向けて準備中。
- ・ 障害者施設連絡会（SKH 東広島）の運営…9 月 6 日に第 6 回を実施。
- ・ 障害者フォーラムの分科会の内容を協議。倉敷で地域の高齢者と障害者の権利擁護に取り組んでいる多職種で構成されているグループのメンバーを講師として招く予定。

○ヘルパー支援部会（報告者：ヘルパーステーションソレイユ）

- ・ 移動支援の外出プランや外出先の情報を共有するためのアンケートを実施中。東広島健康福祉まつりで展示の予定。
- ・ 東広島健康福祉まつりではプール支援やヘルパーを利用した外出時の様子などのパネルも展示。
- ・ 当事者を講師にヘルパースキルアップ研修「食事介助」を 9 月 17 日に実施。
- ・ 今後の課題・予定…研修やヘルパー不足解決に向けての取り組み。

○療育部会（報告者：はあとふる CD）

- ・ パオパオくらぶ(健診事後教室)を卒業後、地域の子育て支援センター等に通りづらい状況という課題がある。子育て支援者会議で療育部会から課題報告・提起し、継続協議中。
- ・ 一貫した支援のためには何も問題がない状況でも、定期的にケア会議を行い、関係者が確認する機会が必要ではないか。幼稚園・保育所の先生にも部会への参加を依頼し、その仕組みづくりを協議していく。

○医療連携部会（報告者：はあとふる CD）

7 月部会の報告。

- ・ 医療ケアが必要な方が利用できる資源の調査
 - ① ヘルパー事業所・生活介護および日中一時事業所・短期入所事業所へのアンケートと聞き取り調査を実施。
 - ② かかりつけ医の体制整備を視野に入れた市内小児科医へのアンケート実施。現在約 2/3 を回収。まとめたものを相談支援に関わる方々へ今年中に配布できるようにしたい。
- ・ 医療ケアを含めた障害福祉サービスを必要とされている方の実態把握については、訪問看護ステーションへアンケートを実施。

- ・NICU退院時の支援体制として、同意が取れば入院中に先輩お母さんとの面談の機会を設けることを検討した。システム作りについて調整中。
- ・対象は「1人の市民」として、地域包括ケアシステムの構築が必要。
- ・母子保健や障害福祉、教育、高齢者支援などで関わる行政担当課等それぞれの情報・支援がつながら体制作りの必要性を確認。

○相談支援事業所連絡会（NETZ東広島）（報告者：特定相談支援事業所ときわ）

- ・9月末現在でサービス等利用計画の作成達成率は92.9%。
- ・相談支援専門員初任者研修の事前研修を9月11日に実施。参加者17名。
- ・業務を行ううえでの困りごとについて、11月の部会で意見交換予定。
- ・障害者フォーラムの分科会の内容を協議。テーマは精神に障害のある方の地域移行・地域定着について。

○障害者支援施設連絡会（SKH東広島）（報告者：はあとふるCD）

9月2日に実施。

- ・虐待の懸念のある場面に遭遇した時の通報、通報後の動きについて共有。
- ・今年度の研修は11月14日（金）に開催予定。勤続3年以上の中堅職員を対象にロールプレイやグループディスカッションを予定。
- ・虐待防止センターから件数、取組み、課題の報告
- ・障害者フォーラムの分科会の内容を協議。

4. 情報交換

○ピア交流会のお知らせ（はあとふるCD）

開催日：11月16日（日）

会場：スポーツ交流センターおりづる

○障害者フォーラムのお知らせ（障害福祉課）

開催日：12月6日（土）

会場：東広島市市民文化センター

内容：午前是一般市民向け講座、午後は各部会による分科会

○広島中央障害者就職フェア2014のお知らせ（広島中央就業・生活支援センター）

開催日：11月18日（火）

会場：東広島市市民文化センター

昨年度に引き続き2回目の開催。仕事体験コーナーなどを設けており就職に対して意識を高める機会でもあり、企業面接も実施している。広報・周知をお願いしたい。

以上